



Bistro sakura



きゅうしょくだより 9月号

今回は子どもたちの声から生まれた「たんぽぽゼリー」と「こすもすゼリー」についてご紹介します。

6月の季節のおやつであじさいゼリーを出す時に子どもたちに実際にゼリーを作っているところを見てもらいました。その時に子どもたちから「どうしてあじさいグループのあじさいゼリーはあって、こすもすグループやたんぽぽグループのゼリーはないの？自分のグループのゼリーも食べたい！」という素朴な疑問、リクエストがありました。

あじさいゼリー



そこで、子どもたちの声を受けて8月のおやつにたんぽぽゼリーとこすもすゼリーを作り、この日はゼリーがより綺麗に見えるように器もいつもと違う透明のカップを使い、折り紙で作ったたんぽぽとこすもすの葉っぱをカップに付けて提供しました。すると、子どもたちから「わたしのグループのゼリーだ！」「たんぽぽゼリーって何の味がするかな？レモンかな？」「葉っぱが付いてる！お花みたい！」などこの日のおやつを楽しみにしてくれていたたり喜んでくれている様子が見られました。

たんぽぽゼリー



こすもすゼリー



薄いぶどうジュース



濃いぶどうジュース

また、そこから派生して別の日のおやつでは乳児クラスのつくし組にちなんで「つくしポッキー」というつくしの形をしたクッキーを提供しました。子どもたちは「つくしみたい！」「おかわりしたい！」などと言ってこの日はおかわりする子がいつもより多かったです。

今回のように子どもたちからの素朴な疑問、リクエストを職員が受け取り、作ったものを子どもたちが楽しみにしていたり喜んで食べてくれて、またそこから子どもたちが食べることに興味関心を持つという良い流れが生まれました。

今後も子どもたちが食べることに興味関心を持てるような取り組みをしていきたいと思えます。

つくしポッキー



食べ終わったあと、牛乳パックをリサイクルして子どもたちが花壇にして遊んでくれました！

たてわりさん作品

